

令和元年度 千葉大学文学部公開講座

# 『江戸言葉の多様性』

近世期の江戸という都市において、人々はどのような言葉でどのように話していたのでしょうか。それを知るには近世期の様々な資料を参照することが必要ですが、それらの資料から伺い知ることのできる江戸の言葉は、話す人、話す場面、話す内容などによって多様な姿をしています。

本講座では、近世期の江戸という都市で話されていた「江戸言葉」の多様な姿を、多角的な視点からわかりやすく解説します。

**日 時**：令和元年11月3日（日）13：00～15：00

**会 場**：千葉大学西千葉キャンパス  
人文社会科学系総合研究棟2階 マルチメディア会議室

**対 象**：一般市民、高校生以上の方

## スケジュール

- |             |                                 |
|-------------|---------------------------------|
| 13:00～13:05 | 開会挨拶（岡部 嘉幸）                     |
| 13:05～13:35 | 岡部 嘉幸<br>「町人の言葉－人情本・滑稽本を資料として－」 |
| 13:35～14:05 | 神戸 和昭<br>「武士と遊女の言葉－洒落本等を資料として－」 |
| 14:05～14:35 | 田草川みずき<br>「近世邦楽における江戸言葉」        |
| 14:35～14:45 | 休憩                              |
| 14:45～15:00 | 質疑応答・閉会挨拶                       |

**受講料**：無料

申込みは不要ですが、座席数に限りがありますので、受付は先着順となります。

※当日は大学祭期間中のため、お車での入構はできません。

**主催** 千葉大学文学部  
**後援** 千葉市教育委員会

【問合せ先】

千葉大学人社系学務課  
人社系学務室（文学部担当）

TEL 043-290-3631

E-mail bhgakumu@office.chiba-u.jp

